

内科外来からのお知らせ

4月から山路医師・浅井医師の退職と森本医師の就任により外来診察の担当医が変更になります。

	月	火	水	木	金	土
1診	しいき 椎木	松倉	林	椎木	林	交代制
2診	木村	杉原	杉原	佐々木	前川	交代制
3診	城井	森本	椎木	城井	佐々木	-
4診	-	-	-	林	松倉	-

■ が変更となった箇所です。

小児科外来からのお知らせ

4月より外来診察担当医がに変更になります。

月	火	水	木	金	土
矢田	三浦	赤澤	中川	矢田	交代制

■ が変更となった箇所です。

小児科では常勤医師が不在のため、時間外の対応はできませんので、ご了承ください。



整形外科外来からのお知らせ

4月から外来診察の担当医が変更になります。

	月	火	水	木	金	土
1診	もんどり 水撮 (予約)	水撮	かどの 門野	仲川	仲川 (予約)	交代制
2診	横田 (予約)	-	-	門野 (予約)	横田	-
3診	とみわ 富和	-	-	富和 (予約)	-	-

■ が変更となった箇所です。

看護師(正職員・パート)募集

【募集人員】若干名

【申込み】履歴書、資格証明書の写しを提出

院内には保育園を設置しています。小さいお子さんをお持ちの潜在看護師の方も、お気軽に庶務課までお問い合わせください。

4月の土曜日の開院日のご案内

3日、17日を平常診察(皮膚科、耳鼻いんこう科、産婦人科は休診)します。
なお、3日の泌尿器科は休診となります。

4月の糖尿病教室(無料)のご案内

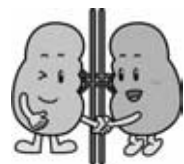
日時: 8日・15日・22日 午後2時~3時
場所: 東館2階232号室

生活習慣病は慢性腎臓病の危険因子

新規に透析に導入される患者さんの原因となる病気は、1998年以降慢性糸球体腎炎を抜いて糖尿病腎症が第1位となり、年々増加傾向を示しています。

2008年に透析に導入された患者さんの数は37,671人で、糖尿病腎症の占める割合は43.2%でした。また透析に導入される患者さんの高齢化と一致して、高血圧に由来する腎硬化症の患者さんも増加傾向にあります。

近年、末期腎不全や心血管系の病気(心筋梗塞や脳梗塞など)の大きな危険因子として、慢性腎臓病が注目されています。この病気は一般に自覚症状に乏しく、尿異常に始まり、徐々に腎臓の働きが低下して末期腎不全に進行していきます。この病気を引き起こす危険因子として、



高血圧・糖尿病・加齢(55歳以上)が指摘されていますが、比較的若い方でのメタボリックシンドロームも危険因子として注意を喚起されています。これらの危険因子は、動脈硬化を進みやすくするものといえます。

加齢は避けられませんが、それ以外の危険

因子は、生活習慣で改善されるものです。

心血管の病気の予防としては、生活習慣の是正(禁煙、適度な運動と肥満の是正)、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの治療、検査で動脈硬化の評価を行うことなどが必要となります。血圧が高いほど尿蛋白が陽性となる危険が高まり、末期腎不全になる率が高くなることが示されているため、血圧を良好に保つことが重要です。糖尿病は十分な血糖管理を行うことで、発症の予防、改善が可能です。

慢性腎臓病は症状がなく、見逃されやすい病気ですが、生命に関わる危険性がある一方、早期に発見し、対処することで治療のできる病気です。慢性腎臓病の発症・進展には生活習慣が関与しており、生活習慣の改善が重要です。高血圧や糖尿病などのある患者さんは血圧や血糖を良好にコントロールし、定期的に検査を受けられることをお勧めします。



杉原内科部長

毎週火・水曜日の診察です